

科目名 (科目番号)	障害者の福祉 (063661)	教員名 矢花 光	学科等	理学療法	選択	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー				
授業概要	<p>障害者福祉の基本理念や制度を学びます。障害者福祉制度は社会福祉基礎構造改革以後、大きな変革のうねりのなかにより、様々な改正が行われています。最新動向について授業に盛り込んでいく予定です。授業は、教科書を補足するためにパワーポイントを用いて進めていきます。また、厚生労働省や内閣府、自治体のホームページなどを参照しながら、授業を進めることがあります。</p>						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	オリエンテーション 障害者の法的定義と現状	到達目標：授業概要を理解するとともに、障害者の法的定義を説明できるようになる。 学習内容：『授業計画』の確認、障害者の法的定義(障害者基本法)				
	2	障害者福祉の理念	到達目標：「ノーマライゼーション」や「自立」といった概念をICFと比較しながら考察する。 学習内容：「障害者基本計画」における障害者福祉の理念				
	3	障害者福祉の法体系 障害者の権利に関する条約	到達目標：障害者福祉に関する法律の制定過程等や主要な法律の概要を説明できる。 学習内容：障害者福祉の法体系と変遷過程				
	4	障害者総合支援法	到達目標：障害福祉サービスの体系や内容を、介護保険のそれと比較しながら説明できる。 学習内容：障害総合支援法と介護保険法の比較				
	5	障害者に対する就労支援	到達目標：障害者に対する職業リハビリテーションに関係する機関や支援者について説明できる。 学習内容：障害者の雇用の促進等に関する法律の概要				
	6	障害者に対する所得保障	到達目標：年金保険における障害基礎年金や障害厚生年金、税の減免等の仕組みを説明できる。 学習内容：障害に伴う所得の不足を補うしくみ				
	7	障害児に対する支援	到達目標：障害児入所施設や児童発達支援センター、特別支援教育の概要を説明できる。 学習内容：児童福祉法や学校教育法による障害児の支援				
	8	障害者の権利擁護	到達目標：障害者虐待防止法の概要を理解し、障害者虐待の現状を説明できるようになる。 学習内容：障害者虐待への対応				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	試験の成績(100%)により評価する。なお、基準点以下の者については再試験を実施する。						
教科書	国民の福祉と介護の動向2017/2018	厚生労働統計協会			厚生労働統計協会		
参考図書	障害者白書(平成30年版)	内閣府			(出版社未定)		
教員からのメッセージ	<p>障害福祉において提唱されたノーマライゼーションやバリアフリーといった理念は、今や社会福祉全般の基本理念となっています。そうした理念を学ぶことで、対人援助サービスに従事する専門職としての土台を豊かなものにしていきましょう。</p>						